



(554号付録)  
京都版 第421号  
2020年8月15日

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
京都府本部

〒604-8832  
京都市中京区壬生下溝町  
51-41  
(電) 090-8575-9851  
fax 075-325-3863

## 平和のための「京都の戦争展」 DVD映像形式で開催! ネット配信!

日本の国はふたたび戦争しない 固く誓いました  
戦争反対 心より訴えます  
— 40 年の時をこえて そして未来へ —

今年40回を迎える「平和のための京都の戦争展」は、コロナウイルスの感染拡大の下で、従来の大きな会場で展示、講演等を行う形式ではなく、関係者の間や資料などの映像をインターネットで配信する形式で行うことになりました。国賠同盟も参加しました。

(問) 貴方たちの団体は何をしているのですか?

名前の通り、治安維持法の犠牲者に対し、国は謝罪し、賠償すべきだと要求し「再び戦争と暗黒政治を許さぬために」運動している団体です。国賠同盟は、治安維持法の苛烈な弾圧に対して命を賭して侵略戦争に反対し、平和と民主主義のために闘い抵抗した犠牲者の生き様、歴史を調査し、広く国民に知らせる顕彰活動も行っています。

(問) 今年の戦争展では、何を取り上げようとしたのですか?

100年前、権力に抗して声をあげた少女、厳しい弾圧にも自分の思いをつらぬいた伊藤千代子の方を取り上げました。 (4頁へ続く)

**現在の政治情勢と  
治安維持法（2）**

治安維持法 機関紙

国家賠償要求同盟  
京都府本部会長

原田 完

（右の表題で、講義する予定で準備したものです。連載しています）

1918年富山の米騒動  
ロシア干渉で出兵し政府買収付けを自論観、売値しみ、買占めて物価高騰、富山から始まった米騒動が国民的怒りになつて全国に

1920年の第1回ヌードーは

ロシア革命への干渉戦争に反対し「シベリア即時撤兵」

日清日露戦争で朝鮮、韓国併合からアジアへの植民地化へと侵略政策を増強

日本共産党結成（1922年）

第1次世界大戦、ロシア革命、米騒動

1914年第1次世界大戦 ヨーロッパ経済の疲弊で日本の輸出と

ドイツの植民地青島島の権益を獲得

ヨーロッパの文化、民主主義、マルクス主義の流入は、労働者や小作農民の心をそらざる。

1917年ロマノフ王朝を倒してのロシア革命に対し、英國・米国など兵士干渉、シベリヤ出兵、ソビエト連邦が8時間労働を

対アジアと世界の平和を守る

治安警察法、出版法、新聞法を廃止、労働組合、農民組合、無産政

動の自由を保障する 9、思想

言論の自由をはじめ基本的人権の保障を確立

絶対主義的君主政治を国民を政

治の主人公とする民主主義政治に

変革する闘いが呼びかけられまし

た。

今憲法の大原則となつてゐる平和主義、主権在民、基本的人権、男女平等、8時間労働制等々先駆的提言がなされていました。

共産党根絶が、財閥、大企業、大地主は天皇制を維持し国民支配

のためも必須の課題になつていました。

1923年関東大震災、治安維持を口実に合義虎等10人を殺害（鶴戸事件）

3・1運動の流れから、中国・韓国人が暴動とテマ

を流し襲撃する。戒厳令の布告勅令で治安維持法が出来るまで運動

7、侵略戦争と植民地支配に反対弾圧

治安維持法制定 1925年

治安維持法の原型は1922年

に「過激社会運動取締法」を当時の政府が提案しました。議会は乱

用を懸念し成立を許さず反対の声が強まりました。しかし、普通選挙法とともに共産党との支持者の活動を鎮圧する「治安維持法」を强行しました。議会内の反対

の声や労働組合、農民組合、無産政党が危機感を募らせ反対運動を取り組み、国会は反対の旗が林立しました。政府は「共産主義の取り締まりに限定する」と約束して議会を納得させて強引に成立させました。財界大企業、大地主は天皇御護持へと強行採決へ。

内容は 1) 国体の変革、私有財産制度の否認 10年以下の懲役、禁固刑。2) 協議したる者は7年。

3) 實効を扇動したる者は7年。4) (略)。5) 財産上の供与、約束5年。以下略くなっています。

国体とは「万世一系の天皇が統治する体制」で美濃部達吉氏は天皇機關説で国体を変革すると攻撃され、30年に貴族院を追われ本は癡禁にさせられます。

私有財産制度の否認は生産手段の国有化を目指す思想にござります。

ず、労働者や農民が財閥・大企業、

れました。

大地主の横暴に対する規制要求で

翌1926年1月15日には東京

闘つことを取り締まる理由とされ、

検事局の平田勲が指揮を執り、

私有財産制度否認の表現に鍋鎌の

記事報道を差し止めた上で各府県

生活手段まで避退するかのような

警察部特高課を動員して以後4ヶ

喧伝で意図的に広められます。

内務省が直接指揮監督する特高

警察と内務省監督下の検事局が共

月にわたって全国的な社研会員の

競争弾圧を取り組みました。

最初の弾圧 学連事件

各大学・高校・専門学校などで

月にわたって全国的な社研会員の

社会科学研究会（社研）が組織

された。同年4月49校の社研が参

加する学生社科連合会（学連）

が発足しました。学連は大組織に成

長し、マルクス主義の普及・研究

に對しても家宅捜索が行われまし

た。（このうち山本は捜索を理由

に同大を免職）

5・4・16弾圧事件

治安維持法の改悪強化と3・1

への支援を積極的に行っていまし

た。

1925年11月15日、同志社大

学校内の掲示板に軍事教育反対運動のビラに対し京都府警察部特高

課は、京都帝大・同志社大などの

社会会員の自宅・下宿などを急襲、

家宅捜索および学生33名が検束さ

自の大衆宣伝を公然と行いました。

27年に山東（さんとう）出兵を強

權力を使い、國体の維持には拷問

による明白の強要で、拷問が当然

のとく行われ冤罪で犯罪者しさ

れました。3月15日未明、全国一斉に捜査、

活動が国民に影響を及ぼすことを

恐れ、秘密裏に内偵を続け、28年

も逮捕された。同時に社研に関

係があると見なされた京大の河上

肇、同大の山本宣治・河野密、関

学の河上丈太郎・新明正道ら教員

に對しても家宅捜索が行われまし

た。（このうち山本は捜索を理由

に同大を免職）

3・15は1600人に及ぶ共

産党員と支持者を逮捕。アカ攻撃、

安維持法および出版法違反・不敬

罪により起訴されました。

5・4・16は1600人に及ぶ共

産党員と支持者を逮捕。アカ攻撃、

特高警察に睨まれる。差別、社会

的排除が行われました。4・16

弾圧事件は4942人が起訴、過

酷極まりない拷問で自白の強要。

小林多喜（こばやし たくき）の小説1928年3月

を生発。1933年2月20日小林

多喜（こばやし たくき）も拷問で一晩の内に拷問で

陵虐の所為あるもの」「死傷に致

したる時は処断」と拷問を禁止

されました。

5・4・16弾圧事件

治安維持法の改悪強化と3・1

への支援を積極的に行っていまし

た。

1925年11月15日、同志社大

校は「七年テーゼ」で工場細胞

（支部）を基礎とする活動をはじめ

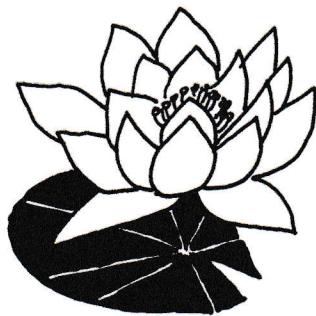
28年2月には中央機関紙『赤旗（せつき）』を創刊、普通選挙法による初の総選挙には11名の党員が労働農民党から立候補し、独

の被害者

治安維持法での弾圧の実態とそ

れぞれの特徴

5



血、下腹部の左右の膝頭まで前も後ろも皮下出血でパンパンに腫れて釘か針を打ち込んだ跡が10、6箇所。右の人差し指は完全骨折。背面も全面皮下出血。内臓も破裂していると思われる。拷問虐殺なのに心臓麻痺と発表。

岩田義道 1931年11月20日  
警察から「肺結核・脚氣・衝心」で死と連絡。安田医師が東大で解剖。口の周りに大きな釘の跡、鉄の痕巻を押し込んだ痕。首筋に鎖で縛った痕。両脛は暗紫色、腫上がり、胸腔は大量の出血で一ワットルの出血。拷問器具の窄衣(スリーブ)と解せる。この解剖メモも遺体の写真も特高に押収される。

(次号へ続く)

出席である文書での発言を許してください。総会議案を読みましたが、うれしかったことがあります。一つは京都であつた府本部の事務所が開設されたことです。今まで「不届」の発送や会議場所の確保のために移動を余儀なくされていましたが、これで資料や文献等を含め安心して活動できることになります。二つ目は映画「伊藤千代子の生涯」制作と上映運動が始まっています。実は個人的なことでですが昔から伊藤千代子に関心があり、長野の親戚の家から車で諏訪まで出かけ、伊藤千代子の顕彰碑を探したことがあります。お寺の高台に並んだ墓地のわきに立派な碑を見つけました。そしたら見下ろす諏訪湖の全貌は清く雄

### 第35回総会文書発言

理事 山本 隆

大であり伊藤千代子のいわすなし  
が浮かぶようになりました。最後は松澤  
病院でたれとも看取られることなく  
24歳じゅうか月の生涯をじります。

◇ ◇ ◇

(1頁からの続き)

実は今、劇映画「伊藤千代子の生涯」の製作・上映運動が始まっているのです。

三つめは私の父親のことと書いた文章を「不届」に掲載させてもらつたことです。「子宮終結症定」などは貴重な資料だと思います。また機会があれば京都の犠牲者に限り

三つめは私の父親のことと書いた文章を「不届」に掲載させてもらつたことです。「子宮終結症定」などは貴重な資料だと思います。また機会があれば京都の犠牲者に限

り、朝から晩まで働いても満足に

ご飯が食べられない貧しい人たち、一方で贅沢をしてくる人たち……この不公平な社会を何とかよい社

会でした……

千代子は東京女子大学で学び、郷里で製糸工場の大争議に参加しま

す。1928年の3・15大弾圧

同盟員の拡大や支那への奉公、最も大切なことと何一つ貢献でき

なくて心苦しいのですが、肝臓を悪くし機能が低下しているため

医師から行動制限を受けています。

ところ、新型コロナに感染するに体の抵抗力が低下していくため「命取りになる」と脅かされ外出は人

込みを避けた近所のみ散歩です。

皆さんは健康に過ごされるよう

願つて発言します。



劇映画は間もなく完成の予定です。